



2013/Mar

会長あいさつ	1
通常総会・新年賀詞交歓会	2
警備防災研修会	5
ビル管理技術セミナー（保全実務研修会）	6
ビルクリーニング技能検定受検準備講習会	6
警備防災研修会（普通救命3時間コース）	7
こども絵画コンクール表彰式	8
労働安全衛生大会	9
防除作業従事者研修会	10
平成25年度月別事業計画	11
協会理事会議抄録	13
政連理事会議抄録	15
支部長会議抄録	15
部会報告	16
陸上自衛隊木更津駐屯地を見学して	17
支部ニュース	18



会 長 あ い さ つ

社団法人 千葉県ビルメンテナンス協会

会 長 金 野 徳 三

2013年の輝かしい年を迎えてから早や三ヶ月が経過致します。会員の皆様には益々ご健勝のことと、お喜びを申し上げます。

皆さまのご理解と協力により、本年度の協会事業がほぼ順調に終了できましたことに感謝を申し上げます。

特に、本年度の大きな事業といたしましては、昨年10月に「関東甲信越地区例会」の開催を担当し、盛会裡のうちに閉会することができました。

更に、10月末には、新たな法人化に向けて千葉県知事へ移行認可の申請を行なうとともに、登記に向けて関係書類の整備を進めて来たところです。

この度、3月22日付けをもって千葉県知事から一般社団法人への移行認可書をいただき、同日には、千葉法務局に対して4月1日登記に向けて「一般社団法人 千葉県ビルメンテナンス協会」としての登記申請の事前提出を行うことができました。

このことから、25年度の協会は、一般社団法人として事業の展開を進めていくこととともに役員の改選時期にも当たりますので、これまで以上に皆さまのご協力をいただき、組織の強化と事業の充実を図っていかねばならないと考えています。

ビルメンテナンス業界の経営環境は依然として厳しいものでありますが、このような状況であるからこそ、私たちビルメンテナンス業界は、時代の要請に応える事業を一層充実し、社会的信用を高める活動に、積極的に取り組んで行くことが大切であると考えています。

関係団体と連携を密にし協会事業が大きな実を結ぶ良い年となりますよう、各種の事業に取り組んでまいりますので、一層のご協力をお願い致します。

終わりに、会員皆様のますますのご発展とご健勝をご祈念申し上げ挨拶といたします。

通常総会・新年賀詞交歓会

平成25年1月24日（火）京成ホテルミラマーレにおいて社団法人千葉県ビルメンテナンス協会平成24年度第2回通常総会、千葉県ビルメンテナンス政治連盟平成24年度通常総会が開催されました。

■ 社団法人千葉県ビルメンテナンス協会平成24年度第2回通常総会

（株）鎗木商会の鎗木信雄理事の司会で進められ、畔上副会長の開会宣言で始まりました。最初に、金野会長より挨拶いただく旨の案内があり、初めに会員並びに来賓の皆様に感謝の意が表されました。

そして、本年4月に一般社団法人へと移行するため、昨年9月の臨時総会において認可申請の承認いただいたこと、10月26日に千葉県知事へ移行認可申請書の提出をしたことなどの話をされ、最後に協会事業が円滑に進むことができるよう、ご協力をお願いして挨拶とされました。

続いて、来賓の千葉県健康福祉部次長 梅木様から健康福祉部長のご祝辞を代読され、県行政に対する協力の御礼と、今後も協会が発展されることへの期待の言葉がありました。

また、司会から健康福祉部衛生指導課生活衛生推進室班長の穴沢様の紹介がありました。

これより、金野会長が仮議長となり、事務局に定足数の確認を求めました。高浦専務理事から定足数について、会員数120社、本日出席会員数51社、委任状提出数14社、書面表決書提出数22社であり、定足数に達していると報告がされ、本会議が定足数の要件を満たした総会であることを確認しました。次に議長選出については、仮議長一任となりアイ・ティー・エム(株)田村誠敏様が指名され承認されました。議長は議事録署名人として、(有)エブリー商会 市東幸夫様、(株)ソピュア 大竹清治様、金野会長そして議長本人を指名し4名が議事録署名人となり審議に入りました。

本総会に提出されている議案は、第1号議案から第5号議案までの5議案であり、田村議長の審議進行で滞りなく5議案すべての議案について質問、意見等が無く、異議なしで可決承認されました。審議された議案は次の通りです。

- （第1号議案）平成25年度事業計画案について
- （第2号議案）平成25年度収支予算案について
- （第3号議案）定款施行細則の改正案について
- （第4号議案）役員報酬支給規定の改正案について
- （第5号議案）選挙管理委員会の設置について

5議案の審議が終了した後に、議長は追加審議事項の無いことを確認して、議長は全ての審議が終了したことを宣言しました。

この後に、報告事項の担当者から次のような報告がありました。

1. 高浦専務理事から一般社団法人申請手続きの経過について、千葉県知事の認可は3月中にいただけたと思うが、その後は4月1日の設立登記に向けた申請を千葉法務局に行う旨の説明がありました。
2. 大竹副会長から全協理事会の報告として、当協会山田副会長が平成24年度厚生労働大臣表彰を受賞されたこと、そして、平成25年度ビルメンヒューマンフェアが10月30日に埼玉県で開催されることの報告がありました。
3. 畔上副会長から一般社団法人の移行申請についての補足説明があり、移行後の3年を目安に公益社団法人を目指すことの理解を求めました。

最後に大竹副会長の閉会宣言で、滞りなく終了しました。



■ 千葉県ビルメンテナンス政治連盟平成25年度通常総会



(株) 鏑木商会の鏑木信雄理事の司会進行で進められ、原副理事長の開会のことばで始まりました。栗林理事長から挨拶があり、1月24日に行われた全政連の評議委員会では、ビルメンテナンス議員連盟との連携をとって今年7月の参議院選挙を全面的に支援する旨の話がありました。そして千葉県の政治連盟としては昨年10月の幕張での地区例会において、他県協会との交流が出来てとても有意義な会でありました。又、昨年12月の衆議院選挙では、推薦した自民党議員が当選することが出来た旨の挨拶をしました。

これより審議に当り、議長の選任は司会者一任となり、引き続きアイ・ティー・エム(株)田村誠敏様が指名され承認されました。高浦専務理事から定足数について、会員数110社、本日出席会員数50社、委任状提出数20社であり、定足数に達していると報告がされ、本会議が定足数の要件を満たした総会であることを確認しました。田村議長は議事録署名人として(有)エブリー商会 市東幸夫様、(株)ソピュア 大竹清治様、栗林理事長と本人を指名し議案審議に入りました。

本総会に提出されている議案は、第1号議案から第4号議案までの4議案であり、田村議長の審議進行で滞りなく4議案すべての議案について質問、意見等が無く、異議なしで可決承認されました。審議された議案は以下の通りです。

- (第1号議案) 平成24年度活動報告について。
- (第2号議案) 平成24年度収支決算報告について。
- (第3号議案) 平成25年度活動計画案について。
- (第4号議案) 平成25年度収支予算案について。

4議案の審議終了した後に、事務局に追加審議事項の無いことを確認して、議長は全ての審議が終了したことを宣言しました。

最後に宮澤宏副理事長の挨拶で閉会しました。

■ 新年賀詞交歓会



賀詞交歓会は午後5時から協会、組合、政治連盟の3団体共催により、来賓及び協会員併せて163名の参加により盛大に開催されました。

3団体を代表して、金野会長がご挨拶を申し上げ、来賓の皆さまからお祝いのお言葉をいただきました。

千葉県ビルメンテナンス政治連盟栗林理事長の乾杯の音頭で始まり、情報交換、楽しい歓談で、あっという間に時間が経過し、萩原協同組合副理事長の中締めをもって終了しました。



広報統計調査部会 副部会長
ウエストシップサービス(株) 竹島儀明

第40回建築物環境衛生管理全国大会 山田文夫副会長「厚生労働大臣表彰」を受賞

平成25年1月24日に、日本教育会館一ツ橋ホールで開催された第40回建築物環境衛生管理全国大会において、当協会副会長山田文夫さんが建築物環境衛生功労者として、田村厚生労働大臣から表彰状が授与されました。

山田副会長さんは、平成10年5月に当協会の理事に就任し平成15年5月からは協会副会長に就任、この間、協会が行う研修内容等の質の向上に指導的な役割を発揮されるとともに協会内の法令遵守を徹底し、健全な協会運営に取り組み関係企業の発展向上に貢献されたことと後身の指導育成に努めた功績が認められたものであります。

山田副会長のますますのご活躍を祈念し、引き続きご指導を賜りますようお願い申し上げます。
(文責：高浦芳一)



警備防災研修会



さる平成 24 年 11 月 16 日（金）午後 2 時 30 分よりビルメン会館 2 階会議室において警備防災研修会が開催され、16 社 25 名の方にご参加いただきました。今回は千葉市防災対策課の大岡主幹をお招きし、「災害時の避難と避難場所について」また、危機管理課の神崎課長補佐には「千葉市の危機管理体制について」3 時間にわたりご講演いただきました。

本日の研修会はまもなく 2 年が経過しようとしている東日本大震災の教訓を生かし、災害対策の再構築をしていただく契機になることを目的に開催致しました。一人でも多くの人命が守れるように、また不幸に見舞われる人が一人でも少なくなるように本日の研修会を通じて各社で災害対策に取り組んでいただければ幸いです。

研修内容は「災害時の避難と避難場所について」は南関東で 30 年以内に大地震が起こる確率は 70%であり、いざという時に避難する場合の基礎知識の習得が必要である。また、避難場所の確認と避難場所の運営組織との連携をとることが重要であるというお話でした。また、「千葉市の危機管理体制について」は災害発生前に行う対策と災害発生直後の市民、地域、事業者、行政の応急活動支援についてご説明をいただき大変参考になりました。



首都圏で地震・火災・風水害等の大きな災害が発生したら救急救命・消火活動・緊急輸送活動を迅速かつ円滑に行う必要があります。企業としてはいざという時の為に災害対策の構築、マニュアルの作成、災害訓練などを実施し、災害に備えておくことが重要だと思います。短い時間ではありましたが、大変役に立つ有意義な研修会でした。

警備防災部会 部会長
千葉ビル・メンテナンス(株)
松樹 良一

ビル管理技術セミナー（保全実務研修会）



平成 24 年 11 月 20 日千葉県ビルメンテナンス協会主催による実務研修会が 10 社 19 名の参加のもと開催されました。

前回に続き、公益社団法人「東京電気管理技術者協会」の会議室をお借りして同協会所属の電気主任技術者を講師に迎え、『ビル・大型施設の電気設備保守』と題して電気設備の保守管理における安全対策や、高圧受電設備の実技講習などの内容でした。

中でも、事故事例を基に行われた講義では、事故防止策として『安全に対する意識の向上』と『安全教育』『安全確認』

が最も重要であり、その事を遂行するにあたり技術規準や仕様書等の熟読も技術者（プロ）として欠かすことの出来ない事だと感じました。

そして実技講習では、普段操作する事のない P A S や V C B、L B S の模擬機器を用いて実際に操作を行い感触を確認したり、S O G や継電器の試験機器の使用方法や仕組みなどを詳しく説明して頂き大変貴重な体験をさせて頂きました。

最後に今回の研修に多大なるご協力を頂いた「東京電気管理技術者協会」様に心より御礼申し上げます。

建築保全部会 部会員
(株)ハリマビステム 川村政道

ビルクリーニング技能検定受検準備講習会

平成 24 年 11 月 30 日に学科講習を 12 月 5 日・6 日・7 日に実技講習を実施いたしました。

今回は、床表面洗浄作業（ワックス掛け塗布工程）において、従来使用しておりました房糸（ラグ）と、フラット型モップを使用する事ができた為、受講生のビルクリ試験の申し込みにより、講習日を分けて講習を行いました。

フラット型モップの場合は、もちろん資機材が変わりますし、工程も違いますので、受講生の方々も、熱心に訓練を受けていました。



最後になりますが受講生の皆様が全員合格することを心から願っております。

建物清掃部会 副部長
星商(株) 青木 克能

警備防災研修会（普通救命 3 時間コース）



平成 24 年 12 月 12 日（水）午後 1 時 30 分よりビルメン会館に於いて「普通救急救命 3 時間コース」の研修会を開催致しました。今年で 6 年連続の研修でしたが、参加 8 社 17 名中、大半の方が初めてご参加いただきました。今回の研修会開催にあたり、参加人数が減ることを懸念しておりましたが、杞憂に終わり、前回と同数くらいの方にご参加いただきました。

ご参加いただいた皆様の救命救急への関心の高さと人命救急に協力したいというお気持ちがひしひしと伝わってまいりました。多数のご参加に心から感謝申し上げます。

さて、今回も（公財）千葉市防災普及公社の飯田様、宗像様、都築様 3 名の方のご指導のもと、AED（自動体外式除細動器）の使用方法や心肺蘇生法を中心に出血時の止血法や気道異物の除去などの研修が行われました。

初めて普通救急講習を受講された方には AED の使用方法や模擬人体で心肺蘇生等の講習を通して少しでも救急救命の重要性を認識していただき、人命救助にお役立ていただければ幸いです。



また、すでに同様の講習を受講されている方も多数いらっしゃると思いますが、実際に救急救命が必要な場面に出くわすと、パニックで頭が真っ白になってしまう恐れがあります。対策としては何度も講習を受けて、体に覚えこませることが大切です。

ぜひとも、正確で迅速な救急救命の方法を身につけて、一人でも多くの尊い命を救っていただけることを願ってやみません。

最後に次回の研修ではさらに多くの方のご参加を期待しております。

警備防災部会 部会長

(株)千葉ビル・メンテナンス 松樹 良一

こども絵画コンクール表彰式

昨年度に続き本年度も公益事業の一環としてこども絵画コンクールを開催するということで、公益社団法人全国ビルメンテナンス協会が「未来のおそうじ・きれいにしよう、私たちの環境を」テーマに絵画の募集をした中から、千葉県内の未就学児から小学校6年生までの絵画作品812点を対象に審査、展示、表彰を行いました。

千葉県美術協会顧問の五十嵐光昭先生を審査員として、今野会長以下協会審査委員がテーマ・絵画力などの美術観点、ビルメンテナンス協会からの観点を総合して審査をさせていただき、会長賞、各部門の受賞作品が決定しました。

12月7日から19日までの期間、千葉中央コミュニティセンター地下1階展示版でコンクール広報し、12月22日京成ホテルミラマーレ16階スカイバンケットにおいて受賞者・保護者の参加のもと表彰式をとりおこないました。また、式終了後加藤玲名さんのヴァイオリン演奏会、その後ミニ・ヴァイオリン教室が佐藤さんの好意により開かれ子供達・保護者の方々に大変喜ばれました。



【受賞者一覧】会長賞 監物 大輝（寺崎小学校）

	金賞	銀賞	銅賞	佳作
未就学児	井上 ひなの	諸橋 和果	乙訓 有吾 小杉山 莉央	正村 仁 内田 温規 正村 有生
小学校1・2年生	遠藤 虎汰	廣田 瑤子	小林 幸太 吉野 裕英	佐藤 愛美 高橋 迦那 米元 暖人
小学校3・4年生	吉田 奈央	渡部 睦也	大野 未知 近藤 祐衣	宇賀 響城 篠塚 太智 田澤 康多
小学校5・6年生	山本 和呼	村岸 李々樺	島田 愛夕 三上 玲依	石橋 葵 鈴木 蒼唯 田中 千智

広報統計調査部会 部会員
 (株)京葉ビルサービス 武田 勲

労働安全衛生大会



本年度は開催時期を変更し『労働安全衛生大会』を1月の協会総会と賀詞交歓会の間の時間に開催し沢山の方々が出席され市東部会員の司会で当協会を代表して畔上副会長が挨拶をされ、千葉労働局労働基準部健康安全課の黒畑 稔 様の『労働災害の防止対策』の演題で講演され参加者は熱心に聴講され、有意義な講演でした。

引き続いて労働安全衛生標語の表彰式が行われ協会長賞には柏ビル管理(株)稲見さんが『大丈夫と無理した作業で けが一生』の標語で選ばれ表彰

されました。

又、金賞1名、銀賞2名、銅賞3名、協力賞（10作品以上の出品があった企業）として3社がえられました。

今年は昨年より応募数が少なかったので来年は是非とも沢山の応募をお願いします。



厚生労働対策部会 部会長
柏ビル管理(株) 原 隆志

平成24年度 労働安全衛生標語優秀賞 一覧

番号	賞名称	受賞者	
		氏名 (社名)	標 語
1	会長賞	稲見 健三 (柏ビル管理 株式会社)	大丈夫と 無理した作業で けが一生
2	金賞	石井 茂 (千葉ビル・メンテナンス 株式会社)	やる気 守る気 つづける気 つくる健康 笑顔の職場
3	銀賞	赤坂 剛史 (株式会社 TEC)	安全にゴールは無いよ再確認 初心に帰って0災害
4		梅澤 妙子 (株式会社 TEC)	安全はひとり一人が責任者、無災害ひとり一人が皆主役
5	銅賞	相馬 郁彦 (柏ビル管理 株式会社)	日常作業！ 気持ちのゆとりが 事故防ぐ
6		長谷川 誠 (千葉ビル・メンテナンス 株式会社)	無災害 一人一人が責任者
7		柿澤 恵子 (東京ビル整美 株式会社)	見て見ぬふりは事故の因 ひと声かけて安全作業

防除作業従事者研修会

本年2月5日(火)協会研修室にて防除作業従事者研修会が行われました。

この研修会は建築物ねずみこん虫等防除業の登録要件として定められているものです。

要は防除業を届ける際に必要な人的要件が2つあります。一つは、防除作業監督者が厚生労働大臣の指定する講習を終了した者である

こと。そしてもう一つが実際防除作業に従事する者が年に一度研修を受けなければならないとされています。これにあたる研修会が当防除作業従事者研修ということになります。



今回の研修会の参加者は4名と大変少ない結果となりました。防除業を届け出ている協会員は是非次年度以降は従業員の方に少しでも多く参加していただくようご協力をお願いいたします。またトコジラミ、ダニなど防除の難しい害虫の話題などもありますので、防除業を届けていない会員の皆様も情報源として活用していただけたら幸いです。

可能な限り新しい話題等や現場に即した情報を紹介していきたいと思いますので、当従事者研修を大いに活用していただき、今後の業務に少しでも活用できることを期待しています。また従事者研修会以外でも講習会で取り上げてほしい内容等ありましたら、ご一報ください。

建築物保全部会副会長
(株)アサヒサニター 君塚幸申

月別事業計画

(平成 25 年度)

月	事業内容
4 月	・一般社団法人の登記申請（千葉法務局） ・労働災害発生状況の調査（平成 24 年度分） ・総務財務部会の開催 ・理事会の開催（事業報告・収支決算の審議・定期総会提出議案審議） ・監事会の開催 ・厚生労働対策部会の開催
5 月	・支部長会議の開催（事業・決算報告・事業計画・予算） ・定期総会の開催 ・ビルクリーニング技能競技会の開催 ・ゴンドラ取り扱い業務特別教育等各種講習会の開催
6 月	・理事会の開催 ・部会の開催 (広報統計調査・清掃・警備・保全)
7 月	・全国労働安全週間の実施 ・全国協会総会への出席 ・品質評価に係わる講習会の開催 ・広報誌掲載（ホームページ）
8 月	・理事会の開催 ・広報統計調査部会の開催
9 月	・清掃作業従事者研修指導者講習会（新規・再講習）の開催 ・警備防災研修会の開催 ・労務管理セミナーの開催 ・リスクアセスメント研修会の開催 ・広報統計調査部会の開催
10 月	・社会奉仕活動「クリーンアップ千葉」の実施（各支部） ・全国労働衛生週間の実施 ・清掃作業従事者研修会の開催 ・第 42 回関東甲信越地区例会（茨城例会）への参加 ・会員企業の各種資格者の調査

月	事業内容
10 月	・ 知事登録状況の調査 ・ ビルメンテナンス業実態の調査 ・ 貯水槽清掃作業従事者研修会の開催 ・ ビルメンヒューマンフェア ‘13（埼玉県）への参加 ・ 視察研修旅行の開催 ・ 労災標語の募集
11 月	・ 部会の開催（厚生労働・広報統計・清掃・警備・保全） ・ ビル管理技術セミナーの開催 ・ ビルクリーニング技能検定受検準備講習会の開催 ・ 広報誌掲載（ホームページ） ・ 普通救命講習会の開催
12 月	・ 総務財務部会の開催 ・ 理事会の開催 ・ こども絵画コンクールの開催 ・ 年末年始無災害運動の実施
1 月	・ 広報統計調査部会の開催 ・ 建築物環境衛生管理全国大会への参加 ・ 新年賀詞交歓会の開催 ・ 労働安全衛生大会の開催 ・ 労災標語の表彰
2 月	・ 理事会の開催（新年度事業計画及び収支予算の策定） ・ 防除作業従事者研修会の開催 ・ 貯水槽清掃従事者指導員養成研修会の開催 ・ 支部長会議の開催
3 月	・ 広報誌掲載（ホームページ）

協会理事会議抄録

■ 第4回理事会 ■

日 時 平成24年12月20日(木)
午後2時15分～午後4時15分
場 所 ビルメン会館 2階会議室
出席者 理事 16名中14名 委任状2名
監事 3名中2名

【内 容】

会長挨拶

1 議題

(1) 総会提出議案の承認について

①平成25年度事業計画案

一般社団法人としての、初めての事業計画(案)で特に、組織の充実を図ることとし継続事業の確実な実施を進めていくことと、会員の社会地位向上のため、行政に対し、建物清掃等委託業務の適正化に向けた見直しを要望していくこととする旨の説明があり [承認]

②平成25年度収支予算案

予算編成の基準が変わったことなどを含め、収支予算の内容を説明した。

総会提出議案として経常支出の役員報酬額については、原案を修正し得ることもあることの説明を補足した。 [承認]

③定款施行細則の改正

定款に定められている、入会基準や会費の額などを定めた細則の条文などの説明と役員を選出定数について説明があり、これまでの細則規定をほぼ、一般社団法人の定款に合わせての改正であるとのこと、全県選出理事の定数「4名」について、意見が無いことから現在どおりの4名とし、変更しないものとした。

また、各支部からの推薦理事の定数については、12名以内とすることとした。
[承認]

④役員報酬規程の改正

現行の規定に、定款の規定条文を加え、併せて文語の整理をしたことの説明を行った。 [承認]

⑤選挙管理委員会の設置

協会役員改選と全協代議員の改選に伴う、委員の選任であることを説明があり [承認]

⑥その他 報告事項

高浦専務理事より説明があり [承認]

(2) 諸規定改正の承認について

①部会規程の改正

②選挙管理規程の改正

平成25年4月1日の登記予定にあわせて、一般社団法人としての諸規定の整備について、理事会の決議により改正を要する諸規定の改正を順次行うことしたい旨の説明があり [承認]

(3) 退会会員の承認について

① (株) アヅマ (京葉支部)

② (株) リンレイサービス (京葉支部)

③ 大成有楽不動産(株)千葉支店(千葉第2支部)

高浦専務理事より説明があり [承認]

(4) 地区例会会計報告の承認について

千葉例会の収支決算報告を行ない、政治連盟の支援を得たことから当初の計画どおりの予算にて決算ができたことの報告が高浦専務理事より説明があり [承認]

(5) ビルメンメンテナンス会館補修の承認について

高浦専務理事より説明があり [承認]

(6) 賀詞交歓会開催の承認について

平成25年1月30日(水) 午後5時から3団体共催にて開催する旨の説明があり [承認]

■ ・ 第 5 回理事会 ■

日 時 平成 25 年 2 月 26 日 (火)
午後 3 時 00 分～午後 4 時 50 分
場 所 ビルメン会館 2 階会議室
出 席 者 理事 16 名中 13 名 委任状 3 名
監事 3 名中 2 名

【内 容】

会長挨拶

(1) 支部の統合について

ア 統合支部名

千葉第 1 支部と千葉第 2 支部。

イ 統合の理由

会員数の減少の中、両支部を統合し、組織の充実強化を図り事業等の円滑な実施に努めたい。

ウ 統合時期

協会理事会等で承認を得、環境が整備された後。

オ 経 過

平成 25 年 1 月 24 日に両支部の臨時総会が開催され、統合する意向が決議された。

〔承認〕

(2) 新法人認可申請書に係る行政指導について

高浦専務理事より説明があり 〔承認〕

(3) 諸規定の改正整備について

高浦専務理事より説明があり 〔一部継続審議〕

(4) 退会会員の承認について

株式会社 中屋総業 (千葉第 2 支部)

有限会社 タナベサービス (京葉支部)

船橋興産 (株) (京葉支部)

高浦専務理事より説明があり 〔承認〕

(5) 関東甲信越地区 BM 協会会費について

会費額の改正

月額 1500 円から月額 500 円に改正

(年額 6000 円に改正)

徴収時期

平成 25 年 6 月分から平成 26 年 5 月まで

(4 月 5 月は徴さない。)

千葉県協会の徴収方法

25 年 7 月請求時に年額を請求

高浦専務理事より説明があり 〔承認〕

(6) 会議等今後の日程について

ア 5 月 1 日 (水) 午後 2 時～

(ビルメン会館)

① 会議名

協会定例理事会及び政治連盟臨時理事会

② 議 題

協会定時総会及び政治連盟臨時総会の議題について

イ 5 月 24 日 (金) 午後 2 時～

(千葉商工会議所)

① 会議名

協会定時総会及び政治連盟臨時総会

(総会前に、三役会議等開催予定)

2 報告事項

・平成 25 年賀詞交歓会の会計報告

・平成 24 年度厚生労働大臣表彰(環境衛生功労)受賞者

1 月 24 日 (木) 全国環境衛生大会において、当協会 副会長 山田文夫氏に、厚生労働大臣から感謝状が授与された。

・ビルメン会館貯水槽の改修工事の完了
2 月 12 日改修工事完了 ((株)ハリマビシステム) した。

・新法人登記申請事務の委託

2 月 18 日千葉中央会計事務所に委託した。

・平成 25 年度役員選挙日程

3 その他

政連理事会議抄録

■ 政連理事会 ■

日 時 平成 24 年 12 月 20 日 (水)
午後 4 時 15 分～午後 5 時 10 分
場 所 ビルメン会館 2 階会議室
出 席 者 理事 16 名中 14 名 委任状 2 名
監事 3 名中 2 名

【内 容】

議 題

1 総会提出議案

- (1) 平成 24 年度活動報告について
専務より説明があり [承認]
- (2) 平成 24 年度収支決算報告について

専務より説明があり [承認]
(3) 平成 25 年度活動計画案について

専務より説明があり [承認]
(4) 平成 25 年度収支予算案について
専務より説明があり [承認]

2 賀詞交歓会開催の承認について
平成 25 年 1 月 30 日 (水) 午後 5 時から協会、
組合と共催にて開催

専務より説明があり [承認]

3 世話人会の補充依頼について
瀧田敏幸 (印西市) について
専務より説明があり [承認]

支部長会議抄録

■ 第 2 回支部長会議 ■

日 時 平成 25 年 1 月 22 日 (火)
午前 10 時 30 分～午前 11 時 50 分
場 所 ビルメン会館 2 階会議室
出 席 者 各支部長

【内 容】

1 議題

- (1) 平成 25 年度役員改選に係る支部推薦理
事について

高浦専務理事より

- ・推薦理事は、なるべく会社の発言権、決定
権をもっている方 (役職) をお願いしたい。
[承認]

- (2) 平成 25・26 年度 常設部会委員の推薦
について

高浦専務理事より

- ・常設部会委員の推薦については、支部推薦
理事の通知の時にお願いする予定である。
[承認]

- (3) 政治連盟支部交付金交付要綱の改正に
ついて

高浦専務理事より

- ・政治資金規正法の中で、交付金より活動費
の方が適正とのことである。
- ・改正案は、政連理事会承認後運用とする。
- ・20 社以上の支部は、前期 (1～6 月)、後
期 (7～12 月) 活動費に区分し、前期分を
6 月に、後期分を 12 月に交付する。
- ・20 社未満の支部は年額分を一括交付とす
る。
- ・後期の会員数が減った場合、年額一括交付
に比べ交付金が少なくなるが、許容範囲と
して了承された。

- (4) 各支部の収支決算及び収支予算の書式
について

高浦専務理事より、決算、予算書について
変更になる箇所の説明があった。

また、できる範囲で共通の書式に統一する
ことでの了承された。

- (5) その他

君塚支部長より、千葉第一、第二支部の合
併については、数年前からでていたが、現在
支部事業をすべて一緒に実施していることか
ら、1 月 24 日開催予定の支部総会で支部会員
の議決が得られれば、理事会に諮っていただ
き合併したい旨の報告があった。

部 会 報 告

《総務財務部会》

実施年月日 24 年 12 月 11 日（火）

時間・場所 15：00～16：00

2 階会議室

議題

- (1) 平成 24 年度及び 25 年度総務財務部会事業について
- (2) 総会議案「平成 25 年度事業計画（案）」について
- (3) 総会議案「平成 25 年度予算（案）」について
- (4) 諸規定の改正について
- (5) その他

《厚生労働対策部会》

実施年月日 24 年 11 月 26 日（月）

時間・場所 14：30～15：45

2 階会議室

議題

- (1) 平成 25 年度事業計画並びに予算について
- (2) 労働安全衛生大会について
- (3) 労働安全衛生標語審査について
- (4) その他

《広報統計調査部会》

実施年月日 25 年 2 月 27 日（火）

時間・場所 15：00～16：00

2 階会議室

議題

- (1) 機関誌「翔」第 67 号の校正について
- (2) その他

実施年月日 25 年 3 月 13 日（水）

時間・場所 15：30～16：10

2 階会議室

議題

- (1) 機関誌「翔」第 67 号の校正について
- (2) その他

《建築物保全部会》

実施年月日 24 年 12 月 3 日（月）

時間・場所 15：30～17：00

2 階会議室

議題

- (1) 防除作業従事者研修について
- (2) 貯水槽清掃作業従事者指導員養成研修について
- (3) 平成 25 年度事業計画並びに予算について
- (4) その他

陸上自衛隊木更津駐屯地を見学して

秋気いよいよ深い昨年 11 月 27 日、一般財団法人自衛隊援護協会東京支部（退職自衛官東京無料職業紹介所）の紹介により、陸上自衛隊木更津駐屯地を見学しヘリコプターの搭乗を経験いたしました。

木更津駐屯地は、陸上自衛隊唯一の空中機動による戦略空輸部隊で、輸送ヘリコプターによる戦闘部隊の空中機動及び部隊と補給品等の空輸、連絡偵察機による指揮連絡とともに特別輸送ヘリなどによる国賓や政府要人等の空輸、災害派遣など全国規模で行動し緊急度の高い任務を行う部隊であるとのことであり、日常訓練と機器整備の大切さを実感するとともに隊員のご苦勞に敬服いたしました。

2 年前の東日本大震災の際には、いち早く現地へと飛来し連日被災者の救出作業にあたり、救出作業や総理大臣の現地搬送など報道に写ったヘリコプターは、全て木更津駐屯地から飛行したとのことでした。

見学して感じましたことは、私たちビルメン業界においては、時代の要請に応える事業を一層充実し、社会的信用を高める活動に積極的に取り組んでいくことが大切であり、ビルメンメンテナンスの総合的な技術と労働安全衛生を確固たる基盤として、都市生活の安全と安心を守るビルメンメンテナンス業の重要な役割を広くアピールして行く必要があると思いました。（文責：高浦芳一）





【京葉支部】

日時 平成 24 年 12 月 7 日 午後 6 時～8 時

会場 山崎厚生年金会館

参加人数 36 名

京葉支部の忘年会は大野幹事の司会で開催。

当日震度 4 の地震が開始直前にあり、交通の混乱もありましたが無事定刻の開始となりました。

山田支部長より本年もクリーン作戦など協会活動に協力を戴いた謝辞を述べ、金野会長よりご挨拶を賜り、協会事務局を代表して、高浦専務から京葉支部の協会活動に対する丁寧な御礼のお言葉を戴いた。

忘年会はコンパニオンも参加しての華やかな宴席となり、各自名刺交換や歓談に花が咲いていました。

今回、新会員となりました株式会社ニューオーダーの井澤社長よりご挨拶を戴きました。

ここ数年、若手の参加者も増えて、カラオケも演歌から J ポップスに変わりつつあります。

来年が良き年になることを祈りながら中締めをして、京葉支部の忘年会はお開きとなりました。

【北総支部】



平成24年11月9日に南総支部との親睦ゴルフコンペを茂原市の真名カントリークラブにて開催いたしました。両支部間の理解・協力を深める良い機会になりました。

北総支部懇親会を平成24年12月17日午後6時より成田市内の旬食道楽 わさび亭にて13社16名の参加で懇親会を開催しました。

日程の関係で参加できなかった会員様もありましたが、9月より京葉支部より所属替えになりました 株式会社京成ビルサービス様も参加され、皆様のご協力を得て日頃の疲れも癒える盛大な会となりました。

会員各社が協力・発展していくことを期待、祈念しながら交流を深めることができました。

2月にはボーリング大会も企画し、大勢の参加で賑わうことを期待しております。

【南総支部】

① 北総・南総支部合同ゴルフコンペを、11月9日（金曜日）に茂原市にある真名カントリークラブにおいて11名の参加を得て開催しました。（南総支部から4社4名の参加）当日は、好天に恵まれゴルフを通し、両支部の懇親を更に深めることが出来ました。

② 毎年恒例の釣り交流会を、12月12日に3社6名の参加により開催しました。当日は、朝6時に富浦の多田良漁港を出港し、マダイやカワハギ釣りを楽しみました。

③ 新年情報交換会を、1月25日（金曜日）に姉ヶ崎駅前の「会津」にて9社より12名の出席を得て開催しました。片山支部長の挨拶の後、(株)葵商事佐々木常務の音頭により乾杯し、約2時間半に亘り、さまざまな料理を堪能しながら、ビール、冷酒等を飲み日頃の仕事の疲れを忘れ大いに盛り上がり親睦を深めました。最後に、山口副支部長のシメにより散会しました。

